

排出事業者ヒアリングの結果

廃棄物排出・処理に関する排出事業者の現状と課題を把握するとともに、計画目標や施策の検討を目的に、令和 7 年 6 月に県内の排出事業者（化学製品製造業、食料品製造業、サービス業）を対象にヒアリングを行った。

排出事業者からの主な意見等の概要は以下のとおり。

1 廃棄物の排出について

- ・ 排出量の増加対策として、製造設備の更新・強化のほか、包装材の分別、回収、資源化を徹底している。
- ・ 廃棄物の種類によっては、県内処理業者の処理能力の不足や受入条件の制約があり、県外施設に処理委託を行っているが、輸送コストやCO₂排出の両面で負担が大きいと感じている。県内処理業者とのマッチング支援や処理施設情報の提供など、行政による調整機能の強化を期待する。
- ・ 福岡市で実施されている夜間のごみ収集について、夜間回収は騒音が少なく交通渋滞の影響も受けにくいと効率的であり、カラスによるごみ散乱もほとんど見られないので、良い取組ではないか。

2 循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行について

- ・ 外部の勉強会や他社の先行事例の収集など情報収集を行っているが、サーキュラーエコノミーに関する取組を進めるためには、行政の支援や事例提供の後押しが必要だと感じている。
- ・ プラスチックなどの資源循環においては、製品の用途に応じた分別と、リサイクルのための製品設計が重要である。

3 カーボンニュートラルへの対応について

- ・ CO₂排出の大部分がエネルギー使用に由来しており、排出削減のため、省エネ設備や太陽光発電設備の導入を進めている。
- ・ 最終的には再生可能エネルギーへのエネルギー転換が必要だが、技術的なハードルもあり、市場動向を見ながら検討を進めている。

4 プラスチックのリサイクルについて

- ・ 製造に当たり、バージン材の使用を抑え、リサイクル材を活用していく必要があるが、品質や価格面でリサイクル材の需要は必ずしも高くないことが課題である。
- ・ ケミカルリサイクルは、例えば食品包装材の用途でも、衛生面でバージン材と同等の品質が得られることはメリットである。
- ・ リサイクル原料となる廃棄物の選別において、異物除去の精度向上のために人員が必要だが、人手不足もあり、機械化の推進が求められている。高度選別機の導入により、人員削減と品質向上が可能になると思うが、高額な設備投資となるため、補助制度による支援を望む。
- ・ 廃プラスチックの回収は、住民の利便性を考慮すると一括回収が良いかもしれないが、そのままではリサイクルしづらいため、高度な選別技術の活用や技術開発の促進が必要。高品質なリサイクル材が得られれば、マテリアルやケミカルリサイクルともにリサイクル材の活用の幅が広がる。

5 食品ロスについて

- ・ 社員食堂での食品ロス削減に取り組んでおり、白米の食べ残しが多いことから、残飯量の計測と記録を実施し、盛り付けを選択方式に変更した結果、食品ロス削減に効果が見られた。
- ・ 食品安全マネジメントシステムを取得し、製造ラインの衛生管理、異物混入防止、工場内での飲食禁止など、厳格な運用を徹底しており、こうした管理体制によって製造工程からの食品ロス発生を防いでいる。
- ・ 外装の汚れや破れなどにより製品が返品されるケースがあるが、内容物自体に問題がない場合でも、見た目重視の過剰な品質要求が背景にあり、流通・小売段階でのこうした傾向が食品ロスの要因となっている。流通業者や消費者への啓発が必要と感じている。
- ・ 販売期限の近づいた商品は値下げして売り切るよう努めているが、値下げ商品を取ることに抵抗感のある消費者もいるようであり、そうした消費者の意識改革も必要と感じている。

6 処理困難物（リチウムイオン電池や太陽光パネル等）について

- ・ 電動車椅子などに搭載されるバッテリーの廃棄について、特に、鉛バッテリーは寿命が短く、2年程度での交換が一般的なため、廃棄量が増加している。現在、J B R Cを通じて回収されているが、回収は登録メーカー製品に限られており、対象外のバッテリーは対応が困難であるという課題がある。

7 高齢化社会への対応について

- ・ 高齢化に伴い、高齢者自身による家具等の大型ごみの排出が困難である事例が増えているため、自治体による収集支援が必要である。
- ・ 使用済み紙おむつの排出について、排泄センサーや自動排尿器など ICT 機器の導入により無駄な交換を減らすことで、排出量の抑制につながるのではないか。

8 その他

- ・ 千葉県の実験型廃棄物処理法の解釈が厳しいため、柔軟な運用をしてほしい。県外の自治体では、排出時点で資源として認定するケースも多く、廃棄物として取り扱う必要がない分、効率の良いスキームが構築できる。